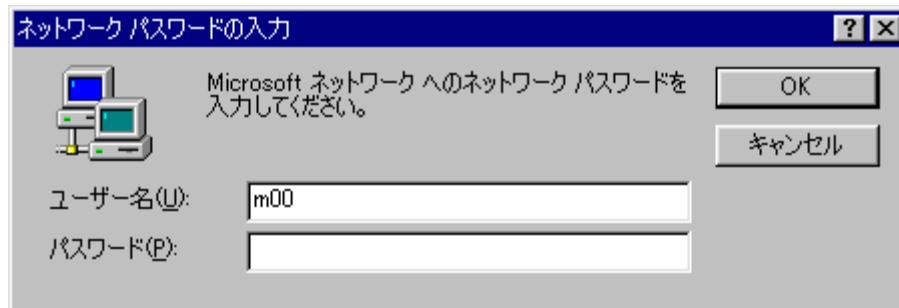


HTML道場 ～(1)タグの原理を理解しよう～

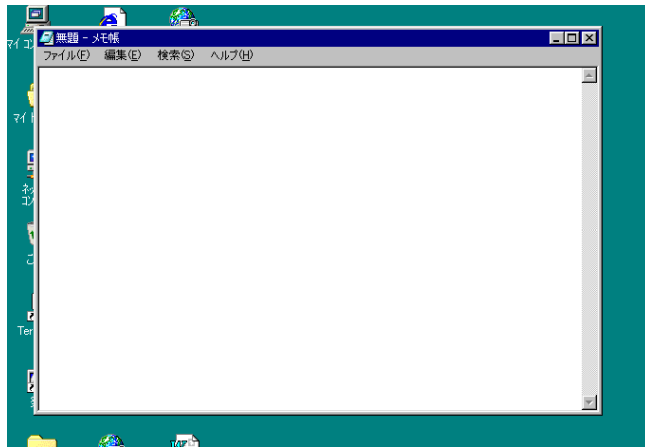
1. プログラム入力の準備

①ディスプレイ→本体、の順で電源を入れる。

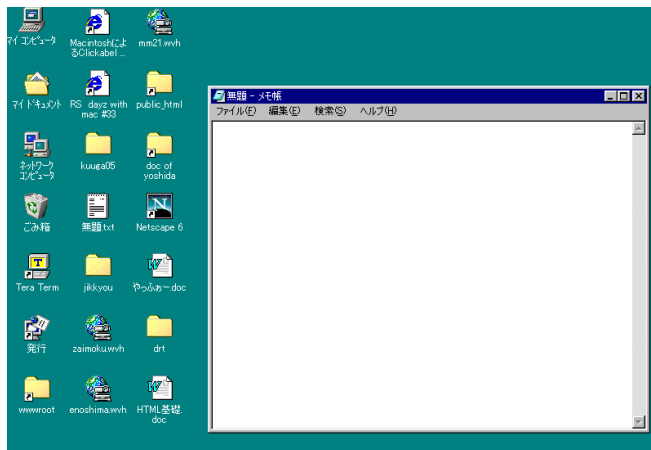


②[ok]ボタンをクリックする。

③[スタートメニュー]→[プログラム]→[アクセサリ]→[メモ帳]を選ぶ。



④タスクバーの青い部分をドラッグして、画面の右側にウィンドウを移動する。

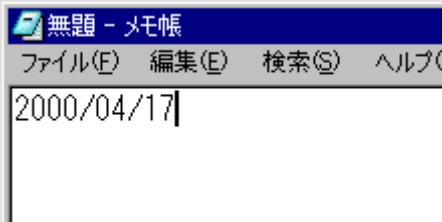


【ポイント】

- ・パソコンを使うときは、ユーザー名・パスワードはそのままOK。
- ・ホームページを作るときはプログラムを書くためのワープロ＝メモ帳を使う。
- ・メモ帳で作業するときは、ドラッグして画面右側に移動すると作業しやすい。

2. 文字を入力する

① 次の文字を入力する。

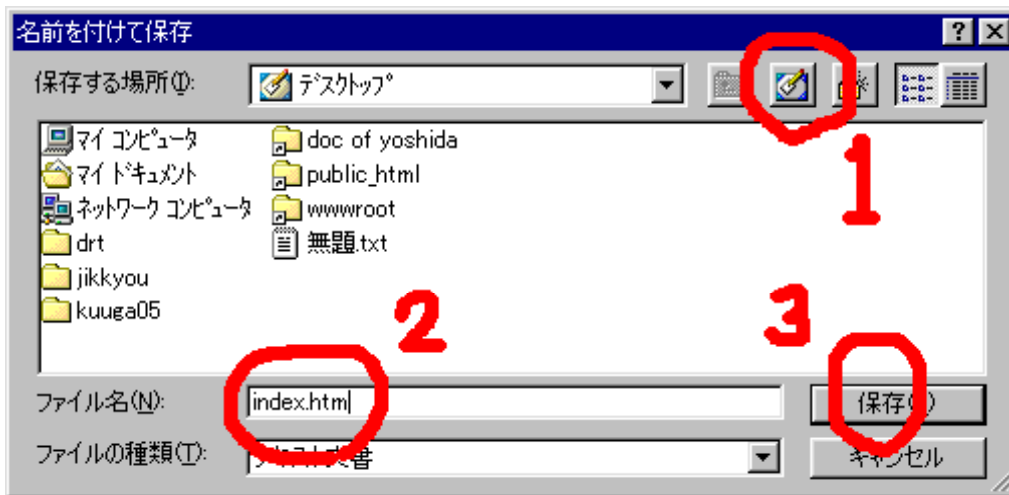


※文字が2000／04／17、というように全角文字になってしまうときは次のようにして半角入力（直接モードにする）

[ALT キー]+[半角／全角キー]を押す

→全角入力（日本語）、半角入力（直接英語入力モード）の切り替え

② [ファイルメニュー]→[上書き保存]を選ぶ。



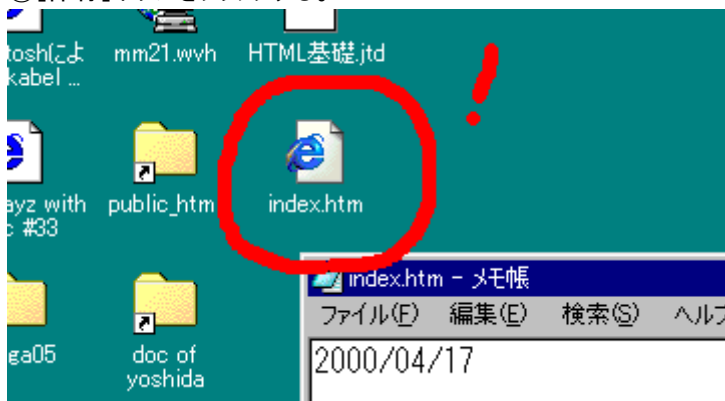
③ デスク

トップボタン(1.)を押す。

④ ファイル名に（半角英語入力モードで）index.htmと入力する。

※「.」はキーボード右側の小数点を使う。

⑤ [保存]ボタンをクリックする。



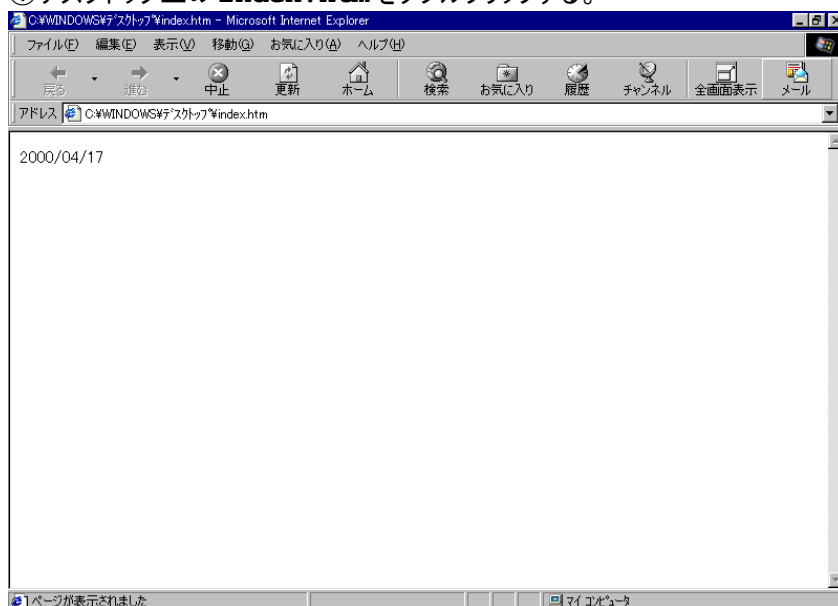
（デスクトップに[e]のマークをしたファイルができる）

【ポイント】

- ・文字を入力するときは、日本語入力モードになっているか、直接入力モードになっているか注意する。
- ・入力モードを切り替えるには、[ALT キー]+[半角／全角キー]を押す。
- ・ファイルを保存するときは、デスクトップに保存する。

3. ブラウザでの確認

①デスクトップ上の `index.htm` をダブルクリックする。



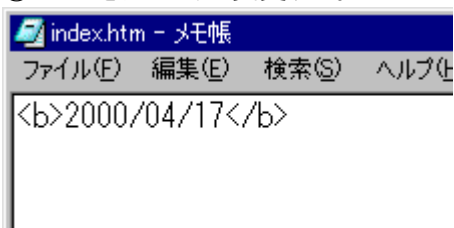
(入力した文字が左上に表示される)

【ポイント】

- ・デスクトップに正しく保存されていれば、ダブルクリックした時点でブラウザ(ホームページ閲覧ソフト)が自動的に起動する。
- ・ホームページを作る場合には、メモ帳でプログラムを入力し、ブラウザで表示を確認する。メモ帳←→ブラウザを頻繁に切り替えて作業する。
- ・テキストを入力しただけでも、ホームページとして表示はされるが厳密にはホームページではない。ホームページとして正確に表示するには次節のタグと呼ばれる命令を書かなくてはならない。

4. タグの挿入

- ①メモ帳の画面をクリックする。
- ②ソースを次のように変更する。



※直接入力モードで入力する。キーボードの[←]キーや[→]キーなどを使って修正する。

③[ファイルメニュー]→[上書き保存]を選ぶ。

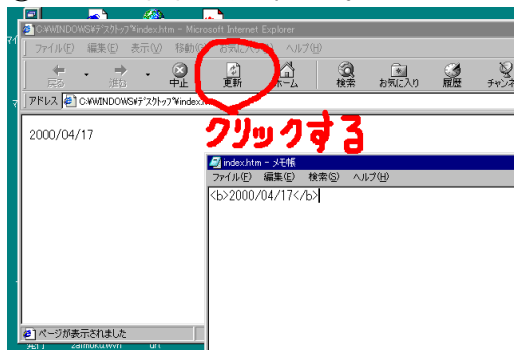
※このときは、前回のようにウィンドウは表示されない。

【ポイント】

- ・タグとは、ホームページを表示するときにレイアウトなどの装飾をする命令である。ブラウザにより理解され、表示される。
- ・タグを修正するときなどを矢印キーなどを使って、タグ等を入力する。
- ・2回目以降の上書き保存は何も表示されない。

5. 変更点の確認

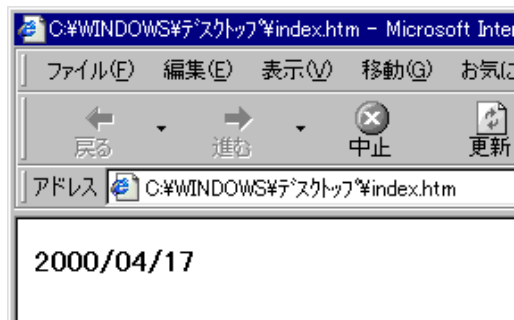
①ブラウザの画面に切り替える。



※左図のようにないければ、画面下の灰色の帯（タスクバー）上の青色の[e]のマークをクリックする。



②[更新]ボタンをクリックする。



(文字が太くなる)

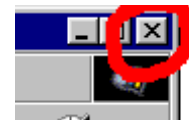
【ポイント】

- ・ソースを変更した後は、上書き保存した後にブラウザに切り替え、[更新]ボタンをクリックし変更を反映させる。
- ・`~`・・・このタグで囲われた文字列は太字で表示される。
- ・タグとは、その囲われた文字や画像を装飾する命令の総称である。

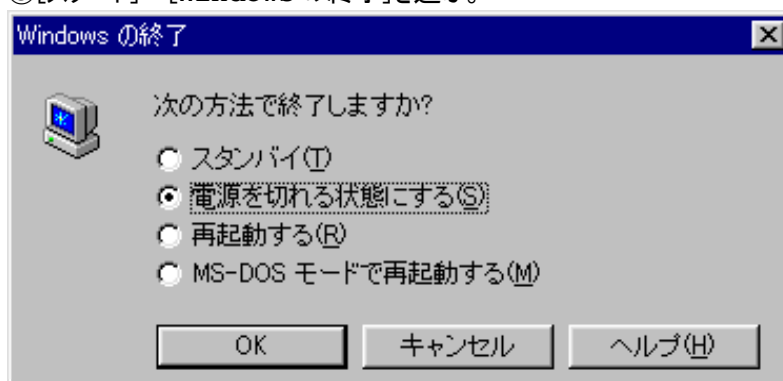
6. 終了

①監督の先生を呼び、ハンコをもらう。

②ウィンドウ右上の[×]ボタンをクリックし、全てのウィンドウを閉じる。



③[スタート]→[Windows の終了]を選ぶ。



④[OK]ボタンをクリックする。

⑤(本体の電源が切れたら)ディスプレイの電源を切る。

⑥マウスをキーボードとディスプレイの間に置き直す。

⑦整理整頓をして退室する。